

# 部活動方針（生徒配布）

令和6年4月

## 1. 目標

学年や学級の組織を離れ、共通の興味や関心の追求を通して、**自主的に活動**することができる力を養う。

望ましい集団行動を通して、心身の調和のとれた発達を図り、**個性を伸ばす**と共に集団の一員としての自覚をもち、協力してよりよい生活を築こうとする自主的態度を養う。

## 2. 具体的目標

- ①気持ちよく活動していくために部員一人ひとりが「上津役中学校部活動方針」に従って、決められたルールを守り、上津役中学校の代表として日々努力する。
- ②教師と部員とが話し合いを行い、望ましい人間関係を築いて活動の充実を目指す。
- ③**学習と部活動を両立**させるとともに、多くの生徒の共同活動の場となるよう心掛ける。
- ④チームとして部員が団結し、集中した活動（練習）によって能率を上げる。
- ⑤技術の向上のみにこだわるのではなく、部活動を通して自身の「心」と「体」の成長に努める。

## 3. 基本方針

○部活動時間は原則として次の通りとする。

夏季 19時までを原則とする。 3月～10月

冬季 18時30分までを原則とする。 11月～2月

平日 2時間程度 土日祝日 3時間程度

- ・毎月第3水曜日を休養日とし、**原則週当たり平日に1日以上、土・日に1日以上を休養日とする。**
- ・指導者が不在の場合は、原則として活動を認めない。但し、他教師への依頼があった部については、その教師の指導のもとで活動を認める。
- ・テスト前の練習は、原則として一週間前から中止とする。  
(ただし、大会前(中体連、市民体育祭)の部活動については管理職と相談し、学校長の承認を得る。)
- ・運動場、体育館、武道場の使用については、顧問の話し合いで決定する。

○部の新設・廃部・休部については次の通りとする。

新設 顧問教師がいて、継続して活動ができる場合、顧問会議で話し合い、学校長の承認を得る。

休部、廃部 顧問教師が不足又はいない、もしくは、部員生徒がいなくて大会出場や活動が継続してできない場合、顧問会議で話し合い、学校長の承認を得て1年生を募集しない。場合によっては、休部・廃部とする。

○部員募集、入部・退部・継続について

- ・全生徒について、年度初めの部活動募集要項に従って募集する。
- ・入部、継続する場合は、保護者の承諾書をつけた「入部届」又は「継続届」を担任に提出し、各担任から顧問に提出する。
- ・退部する場合は、事前に部員と保護者、担任が十分に話し合い、顧問は担任と連携をとりながら最終的な判断をする。決定後は、退部届を顧問に提出する。

○その他の規則について

- ・部活動用具及び部室(教室)は、部活動に必要な用具・道具のみ置くこととする。
- ・部室、活動場所の鍵は、使用したら必ず顧問か元の場所に戻す。
- ・部室は更衣の場所と考え、私物(教科書など)は置いて帰らない。
- ・部室での飲食は禁止する。(昼食は決められた場所でとること。)
- ・必要に応じてキャプテン会議を開き、部活動における挨拶・礼儀・マナー等を徹底させる。

- ・自転車通学はいかなる場合も禁止する。
- ・休日の部活動における登下校は、標準服や体操服、または各部で決められたジャージ（部顧問の許可を得る）とする。
- ・部活動の道具は、上津役中バッグか各部で決められたバッグを使用する。（他のバッグは認めない。）
- ・活動場所の整理・整頓を徹底する。
- ・校舎内での練習では決められたルールを守り、安全に気をつけて行うこと。  
（ボールを使った危険な練習は禁止）
- ・部活動の道具をしっかりと管理し、他の生徒は使用しないこと。
- ・昼食で使用する教室は、使用后必ず部が責任をもって清掃をする。
- ・部室棟トイレ（野球、サッカー、ソフトテニス）、体育館トイレ（バスケ、バレー、剣道）はその場所を使用する部活動でローテーションで掃除をする。

#### 4 部活動顧問

部 活 名	担 当 職 員		更衣	昼食
野 球			グラウンド	3-4
サ ッ カ ー			グラウンド	1-1
ソフトテニス（男）			テニスコート	1-5
バスケットボール			体育館	体育館
バレーボール			体育館	体育館 2-3 上津役 学級
剣 道			武道場	武道場
ダ ン ス			3F多 目的室	多目的室 3-2
美 術				美術室
演 劇			2F多 目的室	2F多 目的室
合 唱				音楽室

※ 中体連登録種目……水泳（ ），陸上（ ），空手（ ）  
硬式テニス（ ），体操（ ）バドミントン（ ）